

平成30年3月31日

三重県立松阪あゆみ特別支援学校基本構想

松阪あゆみ特別支援学校整備推進委員会

【学校基本構想の柱】

「自立と共生」～地域で豊かに生きる子どもを育てます～

【新設校の特色】

1 児童生徒の「自立」に向けた取組

自立と社会参加をめざし、小学校・中学校・高等部の学びがにつながる教育体制を築きます。

(1) 早期からの一貫した教育支援

- ① 小中高一貫したキャリア教育に努めます。
- ② 小中高の一貫した教育体制の中、児童生徒のコミュニケーション力の向上を目指します。
- ③ 小・中学校から入学してくる児童生徒に対する教育支援について充実させます。

(2) 自立と社会参加を目指す進路支援

- ① キャリア発達に応じた学習内容や支援を充実させます。
- ② 個々のニーズに応じた進路支援を行うとともに、特に高等部では社会自立コースなどの特色ある教育課程の編成に取り組みます。
- ③ 地域の企業と連携した職場実習を積極的に進めます。
- ④ 職域開拓を充実し、生徒の適性に応じた就労先及び職場実習先の確保に努めます。

2 「地域との共生」に向けた取組

地域を学びの場とすることで、児童生徒と地域がにつながる仕組みを作るとともに、松阪地域の特別支援教育を推進します。

(1) 地域に根ざした学校づくり

- ① 地域の小・中学校や高等学校等との交流を積極的に進めます。
- ② 地域での社会体験学習の実施や地域行事への参加等を積極的に行い、年間を通じて地域との交流に努めます。
- ③ 地域の方々を迎え、生きた知識や技術を学ぶ機会を設けます。
- ④ 関係諸機関とのネットワークを構築することで、充実した支援体制を作ります。

(2) 特別支援教育におけるセンター的機能の充実

- ① 地域の幼稚園、小・中学校、高等学校等の特別支援教育の推進のためにコンサルテーションや各種研修会への講師派遣、公開授業、公開研修会等を実施します。
- ② 特別支援教育にかかわる指導法や教材・資料を提供することで地域における実践を支えます。